

振動試験内容ヒヤリングシート

記入日 年 月 日

御社名	
電話番号	メールアドレス
所属・お名前	

このフォームでは、振動試験実施可否判断に必要な情報をうかがいます。

記入法：**太字**→選択箇所を○で囲んで下さい。() →数値などを記入して下さい。

不明な箇所がある場合は、遠慮なくお問い合わせ・ご相談下さい。

1. 供試体について教えてください。 個数：() 個

名称・用途：() 重量：() [kg]

寸法：幅 () [mm] 奥行 () [mm] 高さ () [mm]

供試体の重心位置の確認をお願いする場合があります。(加速度・重量がともに大きい場合)

2. 供試体を振動試験装置に取り付ける治具をお持ちですか？

既にある→ 図面を拝見させて下さい。 重量：() [kg]

寸法：幅 () [mm] 奥行 () [mm] 高さ () [mm]

ない・わからない (→技術相談をご利用下さい。)

3. 試験仕様を確認します。： 正弦波振動試験 (下へ) ランダム振動試験 (Aへ) 衝撃試験 (Bへ)

試験の目的：**共振探索・耐久試験**

振動数：**可変・固定** () [Hz]～() [Hz] 加振方向：**X・Y・Z**

振動数掃引：**直線** 掃引時間：**片道・往復** () 秒・分

対数 掃引速度：() [Oct/min]

強さ： 加速度：() [G]・[m/s²] @ 振動数範囲：() [Hz]～() [Hz]

上の加速度は、**単振幅(0-P)** or **複振幅(P-P)** のどちらですか？ (注：鉄道関係規格は複振幅を使用)

折れ点振動数：加速度一定と変位一定が遷移する振動数 () [Hz]

変位：() [mmP-P] @振動数範囲：() [Hz]～() [Hz]

加振時間：**掃引回数** () 回 or () 時・分・秒 つづいて4へ

A ：ランダム振動試験： PSD曲線(グラフ)をお示し下さい。 【両対数 横軸：[Hz]、縦軸：[G ² /Hz] or [(m/s ²) ² /Hz]】 加速度実効値：() [G rms]・[m/s ² rms] 加振時間：() 時・分・秒 加振方向： X・Y・Z	B ：衝撃試験： 波形： 正弦波・その他 ピーク加速度：() [G]・[m/s ²] 作用時間：() [ms] 方向： ±X・±Y・±Z 回数：() 回(各方向)
---	--

4. その他

供試体が電子機器の場合、通電動作は **ある** (→技術相談)・**ない**

温度サイクル試験との併用(複合環境試験)は **ある** (→技術相談)・**ない**